

# 東村山けやき会 後援会ニュース



卓球大会特集号！！

2024年12月13日  
No-62  
(令和6年冬号)

〒189-0002 東京都東村山市青葉町 3-30-7  
TEL: 042-397-5966  
URL: <https://hmkk.or.jp/>

発行 東村山けやき会後援会  
発行責任者 会長 板野 力



## ごあいさつ

東村山けやき会後援会  
会長 板野 力

東村山市内の精神障害者の方々がスポーツを通じて交流を深め、自立した生活を地域社会で営むことを支援する目的で開催して参りました地域交流卓球大会は、今年で記念すべき40回を迎え、去る10月5日に無事開催できましたことをご報告いたします。当会会員の皆様におかれましては、歴史ある大会に長年変わらぬ温かいご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今大会は、あいにくの天気にもかかわらず、渡部東村山市長、渡辺東村山市議会副議長、木原誠二衆議院議員をはじめ、多くのご来賓のご出席を賜り、昨年同様半日の日程でありましたが、予定どおりプログラムを進行することができました。男女個人戦の部では、熱戦が繰り広げられ、ピンポンラリーの部では、パートナーとお互い協力してラリーを継続する場面が見られました。卓球は個人競技ですが、練習相手や周りの方々のサポートも拝見することができました。日ごろから練習に励んで参加された選手の皆様、大変お疲れ様でした。

本大会に関しましては、東村山市、東村山市教育委員会、東村山市社会福祉協議会のご支援、鈴木会長をはじめ東村山市卓球連盟の全面的なご指導、ご協力に改めて感謝申し上げます。また、毎年選手に温かい応援と励ましのお言葉をいただきました、今は亡き西村良隆前会長に伝統ある第40回の大会にふさわしい充実した内容で終了することができましたことを心より感謝の意を込めてご報告させていただき、ごあいさつの言葉とさせていただきます。

# 第40回地域交流卓球大会報告

## 第40回地域交流卓球大会を終了して

東村山市卓球連盟 会長 鈴木久弥

第40回の地域交流卓球大会が大成功に終わりましたことに対しまして心よりお喜び申し上げます。今後も50回、60回と末永く続いていくように、卓球連盟といたしまして支援してまいります。

大きな事故もなく成功裏に終了できましたが、年を重ねるごとに出場する選手のレベルも向上しており、決勝戦などは大変に高い技術で、選手の皆様の日頃の練習の成果が発揮されたものと思います。大会は年に1度ではありますが、長年に渡り開催をしている成果であると考えております。

本市のスポーツセンターは、全国的にも卓球の設備が充実していることで有名で、15台常設の卓球台が整備されております。この恵まれた環境を活かしていただき、日頃から練習に励んでいただきたいと思います。

東村山市は昔から、卓球が盛んな市として有名で、各種大会の成績においても、昨年の都民大会は優勝、今年の市町村大会は準優勝となっております。このように卓球が普及している市の中において、地域交流大会を開催していただけることに対しまして、連盟としても感謝をしているところであります。

卓球をとおして心身の健康に寄与し、日頃の皆様の仲間づくりや交流にも結び付くことに寄与するように、連盟としても今後も継続して協力してまいりたいと考えております。

結びに、選手と役員の皆様及びお忙しい中ご臨席を賜りました来賓の皆様にご挨拶を申し上げます。感謝を申し上げまして、連盟からの言葉といたします。



鈴木会長からのあいさつ



卓球連盟の皆さんありがとうございました。

## 第 40 回地域交流卓球大会を終えて



第 40 回地域交流卓球大会実行委員会  
実行委員長 坂上 恵美

今大会は、40 回目という節目の大会になりました。多くの皆様のご協力によるもので、心より感謝を申し上げます。

大会当日は、試合前に熱心に練習する選手、真剣に試合にのぞむ選手、熱い声援を送る姿がありました。笑顔も多く見られ、脈々と繋がれてきた地域交流卓球大会には大きな意義があると感じました。

また、皆様のご尽力で、午前中のみ開催として 2 回目となりましたが、事前準備、大会当日とスムーズに進めることができました。今後、どのように運営するかは模索中ですが、今後ともご協力をお願い致します。

このような大会を支えて下さったご来賓の皆様、東村山市卓球連盟、東村山けやき会後援会、卓球大会実行委員会、そして、選手、応援の皆様にご礼を申し上げます。



## 第40回 地域交流卓球大会結果報告 (R6.10.5)

### 個人男子の部

優勝	かわぐち いさお 川口 功 (ふれあいの郷)
準優勝	ふかの よしひろ 深野 芳宏 (ふれあいの郷)
第3位	まつい かずお 松井 和夫 (ふれあいの郷)



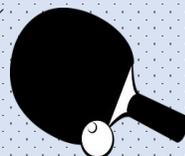
### 個人女子の部

優勝	くどう ひとか 工藤 仁果 (ふれあいの郷)
準優勝	しまだ こ 島田 ケイ子 (多摩あおば病院)
第3位	ふくち みなみ 福地 南風 (える・ぼいん)

### ピンポンラリーの部 () はラリーの回数

優勝 (107回)	なおい かずのすけ 直居 和之介 (多摩あおば病院)	おおうみ はやと 大海 颯斗 (多摩あおば病院)
準優勝 (49回)	ぜん はるな 善 春奈 (ふれあいの郷)	Y・N (える・ぼいん)
第3位 (3回)	ふかの よしひろ 深野 芳宏 (ふれあいの郷)	すずき けんた 鈴木 拳斗 (多摩あおば病院)

〈日時〉 令和6年10月5日(土) 9:00~13:00  
〈会場〉 東村山市市民スポーツセンター  
〈参加者〉 99人  
〈主催〉 東村山けやき会後援会/地域交流卓球大会実行委員会  
〈後援〉 東村山市/東村山市教育委員会/東村山市社会福祉協議会  
〈協力〉 東村山市卓球連盟  
〈参加団体〉 える・ぼいん/けやき第一作業所/けやき第二作業所/多摩あおば病院/  
はぎやまはうす/むさしのほうす/ふれあいの郷/平成の里/



## 1 反省点や改善点、分かりにくかったこと

- すべての試合を3セットマッチにしてほしい。エンジンがかかる前に終わってしまう。
- 3セットマッチか否かで若干混乱が生じていた。
- 体育館の備品の位置が、分かりにくかった。

## 2 来年以降の運営への希望

- 選手がちりじりになってしまい追いきれなかった。台の数を減らしてもいいのでは。
- レベルの差が大きい。初心者でも楽しめるような試合を新たに設けてほしい。
- もう少し試合をしたかった。卓球を楽しみたい。



### 3 個人戦のみ・半日開催について

- ・個人戦のみだったが、スムーズに運営できていた。
- ・半日開催でよかった。
- ・1人ができる試合数が少ない。団体戦も入れてほしい。
- ・13時までだとお昼の用意が大変。昼食を食べるスペースがあるといい。

### 4 その他

- ・ピンポンラリーの担当を持ち回りにしてはどうか。
- ・連盟以外でも審判が出来るようにしてはどうか。
- ・賞がもらえず残念でした。



**反省内容を踏まえて、次年度大会で活かしていきます！！**

# フォトギャラリー



# 東村山けやき会後援会への ご入会・ご協力をお願い



社会福祉法人東村山けやき会は、こころの病を持った方々が地域の中で安心して生活ができるよう相談の場・働く場・生活の場・支援の場を提供しています。

東村山けやき会後援会は、これを援助すると共に、スポーツ活動や講演会活動等を行い、こころの病を抱える方々との交流を通じて、その苦しみを支え、理解を深めて、共に生き、共に暮らせる環境づくりを目指して活動しています。

様々な問題を抱える当事者、ご家族、関りあう地域の方々と、手と手とを取り合って話し合いませんか。

共に生き、共に暮らせる豊かな社会を目指すため、地域の皆様のご理解を願っております。どうか、あたたかい愛の手を宜しくお願いいたします。

賛 助 金		
個人 1口	2,000円	(年間)以上
団体 1口	10,000円	(年間)以上
臨時のご協力	ご 芳 志	

【振込先】郵便振替口座

00150-1-543714 東村山けやき会後援会

事務局にご連絡いただければ、振込手数料後援会負担の郵便振替用紙をお送りいたします。

※ ご入会は随時受け付けております。

皆様のご入会を心からお願い申し上げます。

賛助金は、法人への寄付金とさせていただき、本会の目的達成に役立ててまいります。

お問い合わせ

後援会事務局（社会福祉法人東村山けやき会内）

TEL 042-397-5966